



旅立ちの日に ～希望の春～

校長 横山 優美

小学校6年生教室には卒業までのカウントダウンが貼られ、毎日1枚ずつめくられていました。すでに残り15枚を切っています。卒業式で歌う「旅立ちの日に」を練習している子供たちの歌声が流れてきます。卒業の日を間近に控えた6年生・中学3年生の思いが、新たな旅立ちと名残惜しさの中で温かな雰囲気となって伝わってきます。そして小学校1年生から中学2年生の子供たちからも卒業生を送る思いとともに新たな学年への期待が伝わってきます。子供たちが子供たちに、学校に、家庭に、そして地域へと向けられた様々な感謝の温かな気持ちが学校中に広がっていきます。先日、6年生を送る会が行われました。下級生をととても大事にしてきた6年生だからこそ、心温まるすてきな会でした。こうして、一つ一つ行事が終わり、一步一步卒業の日、別れの日が近づいてくるのだなあ感慨深いものがありました。

3月になると、17日(日)に行われる卒業式の練習や卒業へ向けての取組が行われます。小学校6年生、中学校3年生は、時間がものすごく早く流れていくのを感じるのではないかと思います。もちろん、他の学年にとっても、今の学年をしめくくる大切な1ヶ月になります。今の学年で学習したことを改めて確認する時期です。学習内容がしっかりと理解できないまま、次の学年に持ち越すようなことがあってはいけません。学習内容が身に付くよう、まとめ、振り返りの学習をしっかりと行っていきます。また、1年間の自分の生活を振り返って、「できたこと」「うまく進まなかったこと」をはっきり意識して、次の学年に向かう目標を決めてほしいと思います。単純に「できた。できなかった。」の振り返りではなく、「なぜできなかったか。」「どうやったらできるようになるか。」もししっかりと考えなければ、次にはつながっていきません。1年間を振り返りつつ、次を見つめる、そんな3月にしてほしいと思います。

小学校、中学校を卒業し、進学する子供たちにとって今は、新しい世界への期待と不安が交錯している時期です。ご家庭では、お子さん自身が頑張ってきたことや今までの様々な成長の様子を認めつつ、親として思いを伝え、温かく見守っている親や家庭、地域の存在を伝えてほしいと思います。このことは卒業する子供たちに限らず、どの学年においても、この1年間の我が子の成長を親の目からとらえ、そのことを我が子に伝え、成長してきた自分自身を子供たちに自覚させてほしいと思うのです。そしてより豊かな人になるために「自律」をめざして、さらに高めていかななくてはならないことに気付かせてほしいのです。小中学校のこの時期だからこそ、子供たちの成長がよく見え、子供自身も振り返ることができると思います。この1年間、お子さんが成長したと思うことをたくさん見つけ、励ましの言葉をかけてあげてください。それが子供たちの次の目標に向かう大きな力になっていきます。

今年度最後の学校だよりとなりました。平成30年度の教育活動に、保護者の皆様、地域の皆様にご支援、ご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。新年度も子供たち一人一人が安心して学ぶことができ、子供たちの笑顔があふれる母島小中学校をめざしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

卒業に向けて

小学校6年担任

「6年生ってすごい。」毎年6年生を送る会でよく聞く言葉です。6年生としての生活が始まった日、子供たちに「今までの6年生たちってどうだった？」と聞くと、「発表ではすごい大人っぽいことを言っていた。」「常にみんなをまとめていてすごい。」などの意見が出ました。自分たちもこれまでの先輩たちに負けないような6年生になろうという話をしたところ、みんな不安な表情を浮かべ「絶対無理！」と口々に言っていました。私自身も皆に繰り返し声掛けをしていたものの、そこまでのレベルに達することができるのかとても不安でした。

そのような中、決まった学級目標は「上の学年を越える」「下の子のお手本になる」「けじめをつける」でした。この3つを合言葉に様々な行事に向かっていきました。1学期、2学期前半は正直なところ「それでも6年生か。」と言ってしまった場面が多くありました。自覚をもとうとする気持ちはあるけれど、楽しさや自分の都合を優先してしまったり・・・

2学期の後半頃になるとそれが徐々に変わり始めました。感想を言う場面ではびっくりするような上級生らしい一言を添えられるようになったり、自分の気持ちを我慢して下の子に優しく接してあげていたり、何も言わなくても友達と協力してやるべきことを進めていたり、目を見張る成長を日に日に見せてくれるようになりました。残り1か月となりましたが、きっとまだまだ成長を見せてくれるはずです。卒業式には、誰もが今年の6年生の成長を認めて、本人たちもお互いの小学校生活を称えられるそんな一日になればと思います。だから・・・

6年生諸君！最後まで気をぬかずがんばろう！！



6年生を送る遠足・送る会

小学校学級支援

2月15日（金）、小学校の卒業行事「6年生を送る遠足・6年生を送る会」が行われました。前日までお天気が悪く心配でしたが、当日は遠足日和となりました。今回は3チームに分かれて、くじ引きをし、小剣先・前浜・御幸の3コースへ出発です。小剣先は頂上で校歌を歌う、前浜は砂でカメを作る、御幸はクジラのまねをするというミッションがあり、6年生を中心に力を合わせてクリアします。私は御幸でしたが、ブリーチやテールスラップの練習をみんなでわいわいする様子が本当に微笑ましくて、忘れられない思い出となりました。他のチームもとても楽しかったそうです。みんなに喜んでもらおうと、この日まで準備し、時間をきちんと考えながら進める5年生、疲れた子を励ます6年生、全体を盛り上げる4年生…と、高学年が協力する姿が随所で見られ、6年生を中心にがんばった小学校のこの1年間で思い出されました。

体育館での6年生を送る会では、各学年が心をこめて感謝の気持ちを伝えました。1年生は「6年生ってすごい！」、2年生は「6年生クイズ」、3年生は「6年生伝言ゲーム」、4年生は合奏のプレゼント、5年生は思い出スライドショーと手紙のプレゼントでした。

いつも元気で明るい6年生らしく、笑顔あふれる1日となりました。母島小学校の大切な思い出がまたひとつ増えたことでしょう。そして、大役を立派に果たした5年生が、次のリーダーとしてがんばっていく…そんな近い未来がちらりと見えた気がします。



中学校3年生。この学年の行事には全て「最後の」という言葉がついてきます。最後の運動会、最後の父母学習交流会、最後の学芸会・・・今年度、その行事の先頭にはいつも3人の姿がありました。「最高学年として、後輩を引っ張ってほしい。」行事の度に私が担任として彼女たちに声をかけてきた言葉です。その言葉に対し、彼女たちは常に全力で答えてきてくれました。母島は小中学校が一体となって行事に取り組みます。人数は決して多くはありませんが、中学校だけでなく小学校も含めた9学年、その中で最高学年として動くのはプレッシャーがありました。時には弱音を吐くことや、悩んだり焦ったりする場面もありました。しかしそんな時は、お互い話し合ったりフォローをしたり、支え合ってきました。そしてやり遂げた後、笑顔と自信に満ち溢れた様子を見て、彼女たちの成長を実感することができました。彼女たちの成長を担任として近くで見守ることができたこと、それが私の誇りです。

そんな「最後」の行事が一つ終わり、また一つ終わり・・・「最後」を積み重ね、気が付けばもう3月。学校生活の「最後」である卒業式が目前となりました。卒業したら母島を離れる彼女たちにとって卒業式というのは、母島小中学校9年間の卒業であると同時に、母島生活からの卒業でもあります。3月17日。どんな気持ちで、証書を受け取るのか。どんな姿を、後輩や保護者、島の人に見てもらいたいと思うのか。残り少ない学校生活の中で、彼女たちに問いかけていきたいと思います。

<3人への言葉>

●明るく素直で愛される人柄があなたの魅力の一つです。人の痛みをわかってあげられるあなたは、これから広い世界に出たときにも周りを勇気づけてくれる存在になるでしょう。自分が今までいろんな人に支えられてきた分、誰かを支えられる人になってください。

●実直で細かなところも卒なくこなす姿で、周りの手本となってきました。自分で決めた事をやり通す強さをこれからも持ち続け、母島を離れてもその力を発揮して行ってください。大きな集団の中でも通用する力をもっていると確信しています。

●自分で目標を定め、それに向かって真っすぐ努力する様子に、将来への期待と心強さを感じています。周りを気遣ってあげられる優しさや、感謝の気持ちを表現することを、これからも大切にしてください。ますます広い世界での活躍を期待しています。

個性豊かな3人、彼女たちそれぞれよさをもっています。そのよさを育んだのは、母島での生活が基盤となっていると強く感じます。母島の皆様、卒業式では彼女たちの15年間の成長を感じ、感謝の気持ちを受け取ってください。そして、これから大きな世界へ羽ばたく3人を今後も応援していただけると幸いです。

最後になりましたが、彼女たちの9年間の母島小中学校での学びにご協力いただいた全ての皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。

3月の生活指導

生活目標

「1年間のまとめをしよう。」

- ・1年間の学習や生活を振り返ろう。
- ・思い出に残る卒業式にしよう。
- ・進級・卒業への心構えや準備をしよう。

安全指導

「1年間を振り返り、来年度へ向けて」

今年度の生活の様々な場面で安全に過ごすために気を付けたことや、身に付けたことを確認し、来年度への反省点や継続していくことなどをまとめ、校内外で安全に過ごす態度を育てます。

避難訓練 予告なし

地震が発生し、1時間後に津波が来襲すると想定した避難訓練を行います。

放送の指示をよく聞いて、誘導者の指示に従い、安全かつ素早く冷静な避難行動を身に付けさせます。津波の時の避難経路、集合場所を確認させます。

見送り式・出迎え式の予定について

- ・見送り式 3月 26日(火)
4月 1日(月)
- ・出迎え式 4月 4日(木)

※見送り式・出迎え式の日程
が変更される場合は、一斉
メールでお知らせします。



表彰等のお知らせ

◇東京都公立学校美術展覧会出展（書写）

- 小1 小2
- 小3 小4
- 小5 小6

◇小笠原村中学生人権作文コンテスト

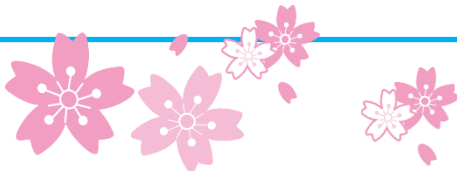
- 最優秀賞** 中学校2年生
- 優秀賞** 中学校1年生

◇東京都防災標語コンクール

優秀作品 中学校1年生

「備えあり なかった時の 恐ろしさ」

○小中学校玄関前に標語ののぼり旗が立っています。



3月の主な行事予定

			16	土	
1	金	(小)読書週間終 (全)思考力チャレンジ	17	日	第44回母島小中学校卒業式
2	土		18	月	振替休業日
3	日		19	火	
4	月	朝礼(安全指導) (小5・6)保護者会 (小6)中学校新入生保護者説明会	20	水	
5	火		21	木	春分の日
6	水	手作りお弁当の日	22	金	
7	木	(中)保護者会 (小6)カレーの日	23	土	
8	金	(小1・2)保護者会	24	日	
9	土	PTA総会・歓送会	25	月	修了式 離任式
10	日		26	火	春季休業日始 見送り式 図書館開放
11	月	朝礼(保健指導)	27	水	
12	火	(小3・4)保護者会 (中)卒業行事	28	木	
13	水	デザートの日	29	金	
14	木	卒業式予行 周辺美化	30	土	
15	金	卒業式前日準備	31	日	